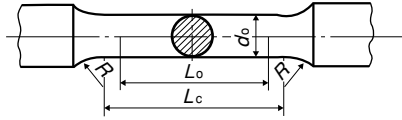


## 機械材料 訂正のお知らせ

以下のように訂正いたします。

- 14 頁 『図 1-7』 のタイトルと図 を以下に差し替える。



単位mm

径 $d_0$	標点距離 $L_0$	平行部の長さ $L_c$	肩部の半径 $R$
14±0.5	50	60以上	15以上

図 1-7 引張試験片の例 (JIS Z 2241:2011 4号試験片)

- 85 頁 下から 6 行目

～ B 4052: 2008 に規定される。



～ B 4052: 2008 〈追補: 2013〉 に規定される。

- 114 頁 [付表 14] のタイトル

熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯の組成 (JIS G 4304: 2005 〈追補: 2010〉 抜すい)



熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯の組成 (JIS G 4304: 2012 抜すい)

- 115 頁 [付表 14] 内「マルテンサイト系の化学成分」の備考

Ni は、0.60% 以下を含有してもよい。 → Ni は、0.60% を超えてはならない。

- 116 頁 [付表 15] のタイトル

熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯の機械的性質 (JIS G 4304: 2005 〈追補: 2010〉 抜すい)



熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯の機械的性質 (JIS G 4304: 2012 抜すい)

- 116 頁〔付表 15〕内「オーステナイト系の機械的性質」の表頭  
硬さ → 硬さ<sup>a)</sup>  
HRBS 又は HRBW → HRBS 又は HRBW<sup>b)</sup>
  
- 116 頁〔付表 15〕内「オーステナイト系の機械的性質」の〈注〉と〈備考〉を削除する。
  
- 116 頁〔付表 15〕内「オーステナイト・フェライト系の機械的性質」の表頭  
硬さ → 硬さ<sup>a)</sup>
  
- 116 頁〔付表 15〕内「フェライト系の機械的性質」の表頭  
硬さ → 硬さ<sup>a)</sup>  
HRBS 又は HRBW → HRBS 又は HRBW<sup>b)</sup>
  
- 116 頁〔付表 15〕内「フェライト系の機械的性質」の下にある文章を削除する。
  
  
- 117 頁〔付表 15〕内「マルテンサイト系の焼なまし状態の機械的性質」の表頭  
硬さ → 硬さ<sup>a)</sup>  
HRBS 又は HRBW → HRBS 又は HRBW<sup>b)</sup>
  
- 117 頁〔付表 15〕内「マルテンサイト系の焼なまし状態の機械的性質」の下にある文章を削除する。
  
  
- 117 頁〔付表 15〕内「析出硬化系の機械的性質」の表頭  
硬さ → 硬さ<sup>a)</sup>  
HRBS 又は HRBW → HRBS 又は HRBW<sup>b)</sup>
  
- 117 頁〔付表 15〕内「析出硬化系の機械的性質」の下に〈注記〉と〈注〉を追加する。  
注記 1  $N/mm^2 = 1 MPa$   
注 a) 硬さは、いずれか 1 種類とする。  
b) HRB の測定は、HRBS 又は HRBW のいずれかでよいものとし、測定値の表示には、HRBS 又は HRBW を明記する。ただし、疑義が生じた場合の判断は、HRBS によることとする。

● 121 頁 [付表 21] のタイトルと表 を以下に差し替える。

[付表21] 銅及び銅合金の板及び条 (JIS H 3100 : 2012 抜すい)

機械的性質

合金 番号	質別	記号	引張試験			曲げ試験			硬さ試験	
			厚さ mm	引張強さ N/mm <sup>2</sup>	伸び %	厚さ mm	曲げ 角度	内側 半径	厚さ mm	ビッカース 硬さ HV
C 1100	O	C 1100 P-O	0.10以上 0.15未満	195以上	20以上	2.0以下	180°	密着	-	-
		C 1100 PS-O	0.15以上 0.50未満		30以上					
			0.05以上 30以下		35以上					
		C 1100 R-O	0.10以上 0.15未満		20以上					
		C 1100 RS-O	0.15以上 0.50未満		30以上					
			0.05以上 4.0以下		35以上					
	1/4H	C 1100 P - 1/4H	0.10以上 0.15未満	215～	15以上	2.0以下	180°	厚さの 0.5倍	0.30以上	55～100
		C 1100 PS - 1/4H	0.15以上 0.50未満	285	20以上					
			0.50以上 30以下	215～ 275	25以上					
		C 1100 R - 1/4H	0.10以上 0.15未満	215～	15以上					
		C 1100 RS - 1/4H	0.15以上 0.50未満	285	20以上					
			0.50以上 4.0以下	215～ 275	25以上					
	1/2H	C 1100 P - 1/2H	0.10以上 0.15未満	235～	-	2.0以下	180°	厚さの 1倍	0.20以上	75以上 120以下
		C 1100 PS - 1/2H	0.15以上 0.50未満	315	10以上					
			0.50以上 20以下	245～ 315	15以上					
C 1100 R - 1/2H		0.10以上 0.15未満	235～	-						
C 1100 RS - 1/2H		0.15以上 0.50未満	315	10以上						
		0.50以上 4.0以下	245～ 315	15以上						
H	C 1100 P-H	0.10以上 10以下	275以上	-	2.0以下	180°	厚さの 1.5倍	0.20以上	80以上	
	C 1100 PS-H									
	C 1100 R-H	0.10以上 4.0以下								
	C 1100 RS-H									

● 121 頁 [付表 22] のタイトル

化学成分 (JIS H 3100 : 2006 抜すい) → 化学成分 (JIS H 3100 : 2012 抜すい)

- 135 頁〔付表 28〕内「機械的性質（抜すい）」を以下に差し替える。

〔付表28〕 チタン及びチタン合金一板及び条（JIS H 4600：2012）

機械的性質（抜すい）

種類	引張試験				曲げ試験		
	厚さ mm	引張強さ MPa	耐力 MPa	伸び %	厚さ mm	曲げ角度	内側半径
1種	0.2以上 50以下	270～410	165以上	27以上	0.5以上 5未満	180°	厚さの 2倍
2種		340～510	215以上	23以上			
3種		480～620	345以上	18以上			厚さの 3倍
4種		550～750	485以上	15以上			